

# 地域産業の活性化を目指して 国家産業技術戦略の地域展開での協働者として

## 四国産学官連携センター

### 産学官連携の結節点としての機能

四国は、全国比3%台の可住地面積や人口を有するものの、県内総生産は全国比2%台に止まっており、いわゆる「1%ギャップ」という格差が生じています。一方、域内には、日本一、世界一のシェアを誇る企業が多く存在しているという特徴があります。

こういう状況を鑑み、四国経済局では、ニッチ分野でトップシェアを有する四国企業の存在や、特定の分野では世界的に通用する技術シーズを有する四国の大学等のポテンシャル等に着眼し、「産学官連携」をキーワードとする「四国テクノブリッジ計画」を「産業クラスター計画」として推進しております。

この中で、四国センターでは四国産学官連携センターが中心となって、産業界、大学、公設研等の結節点としての機能を果たしております。小粒ながらも群雄割拠の環境においては、このような連携の結節点としての機能が重要であります。

### 産学官連携研究の支援

四国地域を中心とする産学官連携研究を促進するために以下の活動を積極的に進めています。

- 地域における研究プロジェクトの立ち上げ
- 地域のニーズと産総研の技術シーズの仲介
- 四国地域を中心とした外部機関との連携
- 共同研究、委託研究、技術相談などの調整業務
- ものづくり分野の技術情報のデータベース化
- 地域における公設研ネットワークの形成

### 最近の活動から

#### ○産総研の特徴が生かされたコンソーシアム

平成13年度補正即効型地域新生コンソーシアム研究開発事業（一般枠）に下表のテーマが採択されました。

このテーマは、つくばの電力エネルギー研究部門（秋葉グループ長）のシーズを基に四国センターを結節点とし実証の地を四国として組まれたコンソーシアムです。



●四国センターシンポジウム（H13.12.3）

●表：地域コンソーシアム採択テーマ

テーマ名	研究開発の概要	参加機関
水素エネルギー利用アドバンス型ハイブリッド冷凍システムの開発	排熱を有効利用し、電力をほとんど使用しない省エネ、ノンフロンのハイブリッド冷凍システムを、水素吸蔵合金を用いた冷凍機と炭化水素冷凍機を組み合わせで開発する。	産業技術総合研究所四国センター (株)クラレ西条事業所 (株)クラレテクノ西条 (株)日本製鋼所 (株)トップシステム (株)西条産業情報支援センター

### ○産総研四国センターシリーズセミナーの開設

国家戦略および四国産業界の要望の多い、将来の産業技術としての健康科学技術に関して、シリーズセミナーを開催しています。第1回は2月に、第2回は4月初旬に、大学、研究機関、企業の第一線研究者から最新の情報（健康保持・病気予知のためのマイクロ生体計測、マイクロ装置の微細加工、マイクロ化学IC計測）について紹介していただいています。



●第1回シリーズセミナー（H14.2.26）

### ○四国海洋技術研究会の活動

四国の産業に関する調査事業のアクションプログラムとして、海洋産業に関する情報交換および研究プロジェクトの立ち上げを目標として、昨年平成13年3月に設立され、4月から活動を開始しました。会員は現在183名です。メールによる情報発信は22回になり、四国および日本の海洋に関する調査報告、国家戦略の中の海洋研究課題の紹介、海洋関連学会・講演会、技術支援策の公募の案内を行っています。

四国海洋技術研究会メンバーが入った地域コンソーシアム「超高純度塩化ナトリウムの製造技術及びその新規利用技術の開発」が四国センター垣田プロジェクトリーダー提案でこのたび採択されました。



●四国海洋技術研究会発足会(H13.3.2)

### ○香川インテリジェントパーク交流推進協議会の活動

本交流推進協議会にはインテリジェントパーク内55機関（企業、県・国機関）が参加しています。技術交流会、環境整備会など4分科会があり、研修会・講演会・統一公開・忘



●インテリジェントパーク 統一公開（H13.5.26）

年会などが毎年実施されてきています。パーク内機関からも産学官共同

研究、地域コンソーシアムが採択されています。

■四国センターのホームページ <http://unit.aist.go.jp/shikoku/>

■相談窓口

○見学・特許関連 TEL 087-869-3530

○受託・共同研究・技術研修・ものづくり基盤技術支援室 TEL 087-869-3523 FAX 087-869-3554